

二戸労働基準監督署ニュース

1 令和7年度「建設工事関係者連絡会議」を開催しました

当署主催による「建設工事関係者連絡会議」を久慈地区は5月28日、二戸地区は6月5日に開催しました。

会議には主に建設工事の発注機関となる国土交通省様、岩手県/県北広域振興局様、管内各市町村様の担当者の方々にお集まりいただき、当署担当官より、労働災害発生状況や熱中症対策等の安全衛生関係法令の改正状況を説明しました。

①土木工事においては、50歳代以上の高年齢労働者の災害割合が高く「エイジフレンドリーガイドライン」の周知が重要である。

②建築工事においては、墜落・転落災害の割合が高く足場や屋根上の墜落防止、はしご・脚立の適正な使用の周知が必要である。

また、建設工事の発注に当たっては働き方改革に配慮した週休2日での工期とすることを要請しました。

参加いただいた担当者の方々から令和6年度の労働災害防止への取り組みと令和7年度の労働災害防止への取り組み方針の発表がなされ、参加者一同で建設工事での労働災害の撲滅を再確認しました。



2 今年の安全衛生標語「最優秀賞」が決まりました！！

令和7年度 いわて県北地域労働安全衛生推進協議会 安全衛生標語

ワンチーム 声かけ 気配り ゼロ災害！！

3 令和7年1月～6月末の労働災害状況（速報値）

業 種			令和7年	前年同期 (令和6年)	対前年同期		
					増減数	増減率	
製造業	食料品	水産食料品		1	-1		
		上記以外の食料品	6 (3)	3 (1)	3	100.0%	
	繊維・衣服その他繊維製品		1		1		
	木材・木製品、家具・装備品		3	3			
	パルプ・紙、印刷・製本			1	-1		
	化学工業			1	-1		
	窯業土石		1 (1)	3	-2	-66.7%	
	鉄鋼業、非鉄金属						
	金属製品						
	一般機械器具						
	電気機械器具						
	輸送用機械製造						
	電気・ガス			1	-1		
	その他の製造		1	2 (1)	-1	-50.0%	
	小計			12 (4)	15 (2)	-3	-20.0%
	鉱業						
建設業	土木工事		1	4	-3	-75.0%	
	建築工事	鉄骨・鉄筋家屋	1 (1)	① 2	-1	-50.0%	
		木造家屋	4 (2)	2	2	100.0%	
		その他の建築工事	2	1 (1)	1	100.0%	
	その他の建設			2	-2		
	小計		8 (3)	① 11 (1)	-3	-27.3%	
運輸交通業	道路貨物運送業		3	8 (5)	-5	-62.5%	
	その他の運輸交通業		2 (2)	1 (1)	1	100.0%	
貨物取扱							
農林業	農業		1 (1)		1		
	林業		9 (1)	10 (2)	-1	-10.0%	
畜産水産業	畜産業		5	5			
	水産業						
商業	小売業		2 (1)	6 (3)	-4	-66.7%	
	その他の商業		1	2 (1)	-1	-50.0%	
通信業							
保健衛生業	社会福祉施設		4 (4)	6 (1)	-2	-33.3%	
	その他の保健衛生業						
接客娯楽業	旅館業			2 (1)	-2		
	飲食店		1 (1)	1			
	その他の接客娯楽業						
その他	ビルメンテナンス業		1 (1)		1		
	その他(上記以外の全ての業種)		5	7 (3)	-2	-28.6%	
合 計			54 (18)	① 74 (20)	-20	-27.0%	

労働災害発生状況コメント

・製造業においては3件
(20.0%) 減少となっております。しかしながら、食料品製造業の増加が目立ちます。

・建設業については3件
(27.3%) 減少と減少傾向を維持しています。

・道路貨物運送業については5件(62.5%) 減少と大幅に減少しております。

・林業については1件
(10.0%) 減少と減少傾向は維持できておりますが、油断できない状況です。

・災害合計件数では20件(27.0%) 減少と大幅に減少しております。皆様の協力に感謝いたします。

・引き続き「熱中症対策」及び「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン(エイジフレンドリーガイドライン)」等も踏まえた、積極的な安全対策の取組をお願いいたします。

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上統計です。

○内は死亡者数(内数)です。

新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

()内は転倒災害者数(内数)です。

本紙に関する問合せは二戸労働基準監督署(TEL0195-23-4131)まで。